

プラクティススペイン語Ⅳ

科目ナンバリング SPA-116
必修 1単位

ペリスフェリコ

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では基本的かつ実践的なスペイン語の会話、文法、単語を学び、コミュニケーション能力の向上に重点を置きます。また、留学、就職などに役立つ実践的なスペイン語の習得を目指します。

2. 授業の到達目標

スペイン語圏の人と話すことができるようになる。そのために文法を理解しボキャブラリーを増やす。

3. 成績評価の方法および基準

試験 70%

平常点 30%

平常点評価は出席状況、授業への集中度と積極性、宿題提出等をその評価基準とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

浦 眞佐子、フランシスコ・パレティダ 『IMAGINATELO』2015年 2,500円+税 株式会社 朝日出版社

5. 準備学修の内容

ボキャブラリー、会話の練習、文法の復習のどれかの課題を出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

積極的な授業への参加姿勢、教科書と辞書の必携。

(授業内容はクラスによって異なります)

7. 授業内容

- 【第1回】 再帰動詞、時間の表現。
SALIR, LLEGAR, VENIR, VOLVER、等の移動動詞。
- 【第2回】 日常生活を表す動詞。
時間表現、曜日、頻度。
- 【第3回】 目的語代名詞、現在分詞、現在進行形等。
- 【第4回】 年、月、日の言い方。
誕生日、祝い等での決まった挨拶。
- 【第5回】 動詞 DOLER、命令形(tuの肯定命令のみ)。
- 【第6回】 TENER que..., Hay que...とCREER que..., DECIR que...
- 【第7回】 体の部分の名称。
体調、感情を表す言葉。
- 【第8回】 中間テスト。
- 【第9回】 現在完了形、SABERとCONOCER。
再帰受身、無人称文。
- 【第10回】 料理に使う動詞、食材。
道順を聞く為の言葉。
- 【第11回】 直説法点過去、規則動詞、不規則動詞。
- 【第12回】 過去の時を示す表現。
生まれてから死ぬまで。
- 【第13回】 直説法線過去、点過去と線過去の使い方。
- 【第14回】 子供の頃の習慣や行為。
余暇活動や旅行でした事。
- 【第15回】 まとめテスト。